

中部大学 自己点検・評価だより Self Evaluation Newsletter



第8号

2025年度 自己点検・評価の結果における Good Practice (ピアレビューを通して)

2025年度自己点検・評価結果から、それぞれの組織が大学のため、学生のために行っている様々な取り組み＝「Good Practice」をご紹介します、大学全体で共有したいと思います。



point!

お互いを認め合い、高め合って、選ばれる大学を目指しましょう！
2025年度 自己点検・評価の結果はこちら→



工学部 基準5 学生の受け入れ

工学部・理工学部女子交流会を開催し、学部・学年・学科を超えてコミュニティを構築し、女子学生の疑問や不安の解消に努めている。

所属学科の女子比率が低くても、他学科、他学部を知り合いがいれば心強い！
ワンキャンパスの強みでもあるね！



工学研究科 基準4 教育・学習

2024年7月に中部大学と NVIDIAとの学術連携協定を結んだことを契機として、情報工学専攻では最先端の環境構築を行うと共に、共同研究を展開している。

NVIDIAのAIスーパーコンピューター「DGX AI100」を日本の大学で初めて導入！「先見性を持った大学だ」って！（「日本経済新聞」より）



現代教育学部 基準5 学生の受け入れ

学科独自のパンフレットに、学科、ボランティア活動における学生の生き生きした写真や動画が見えるよう、InstagramのQRコードを貼付するなど、学生目線を取り入れた広報活動を行っている。



point!
在学生の感覚を尊重し、受験生に寄り添った学生募集を行っているよ！

教育学研究科 基準5 学生の受け入れ 基準7 学生支援

日本語学校・大学院予備校を訪問し留学生の受け入れを進めている。また、国際交流センターと連携した日本語教育のサポートおよび学部教員による母国語での指導・サポート体制が整っており、留学生が安心して研究できる環境を整備している。



point!
ニーズが高まる国際人材の確保に向けて、環境整備が進んでいるよ！

理工学部 基準4 教育・学習

教員が作成した大規模言語モデル(LLM)による学生からの質問への自動回答システムを導入し、授業内容の理解を促す取り組みが実践されている。

学部の特性を活かした、ICTを活用した学習支援が活発に行われているよ！



天文台(研究組織 F群) 基準11 研究推進

年間1,000名を超えるイベントへの参加を通じた地域の理科教育への支援活動と、学生サポーターの自主的運営による人材育成を、高い水準で両立させている。

point!
地域貢献を通じた学生の成長、まさに「あてになる人間」の育成だね！





迫りくる少子化の波に備え、文部科学省の中央教育審議会が示した「知の総和」答申では、認証評価制度に関する箇所「**教育の質が十分に担保されていない機関については撤退を促していくことが望ましい**」というショッキングな文言が明記されました。

認証評価では「教育・学習」「学生支援」等の基準毎に評価を行い、S・A・B・C の評定が付けられます。基準別評定は今まで受審校にのみ通知されていましたが、今後はこの評定が公表される仕組みへと変更されました。それぞれの大学の強み、弱みが**端的に可視化**されることになります。

今後、評価によって示された強みは大学の魅力として積極的に発信することは勿論、弱みを改善に繋げ、その成果を新たな強みへと転換し、選ばれる大学を目指すことが求められます。

さて、そもそも、認証評価とは何か。

設置認可された大学がその後適切に運営されているか、7年に一度第三者が確認する制度です。詳しくは「自己点検・評価だより第4号」をご覧ください。

認証評価の基本的「き」読んでね！



本学では毎年自己点検・評価を実施していますが、一番大変な作業は何かと問われたら、根拠資料の準備が挙がるのではないのでしょうか。認証評価も同様です。

学内で完結する自己点検・評価と違い、本学に関わりのない評価員が評価するので、その評価員を納得させるだけの、もっと膨大で細かな根拠資料が求められます。

その根拠資料とは**私たちの日々の業務の積み重ね**です。

私たちが学生の為に、大学の未来の為に、毎日コツコツと積み上げてきた記録が評価されるのです。他人事じゃなく、**自分事**の評価なのです。

この度、今年度に認証評価を受審したばかりの2大学の貴重な体験談を伺うFD・SD講演会を3月に開催します。

講師には本学フェローでもある立命館大学の沖教授と、元国際関係学部准教授・清泉女子大学桃井副学長をお招きします。

認証評価は、大学が10年後、20年後も確かな教育力・研究力を発揮し続ける為に、今何が足りなくて何が出来るのかを考え、基盤を確かなものにしていく大切な機会です。

今から出来ることを見つけに来ませんか。

第64回 中部大学FD・SD講演会

第4期認証評価受審校に聞く！

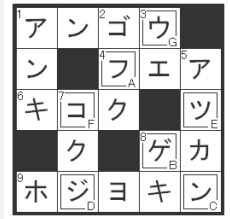
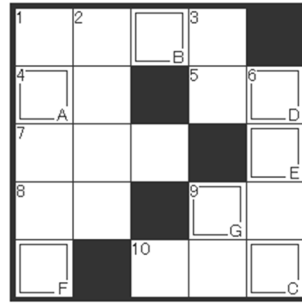
— 学生・教員・職員の協働による

「学生の学び」の向上を目指して—

3月3日(火) 15時30分～ アクティブホール



★大学評価クロスワードパズル★



第7号の答えは「フゲンジツコウ」でした。



答え A B C D E F G

☆☆☆ タテのカギ ☆☆☆

- [1] 大学や研究機関が所属する研究者の論文・研究データなどの知的生産物を電子的に収集・保存・公開するためのシステム。機関○○○○○。
- [2] 児童生徒の学習進度や個性に合わせて学びを深めること。個別○○○○な学び。
- [3] 自分のことをよくわかっていてくれる人。
- [6] 画面に表示したり、紙面に印刷したりするために利用できるようにした書体データ。
- [9] 人や物のある地位・身分にふさわしいものとして、他人に勧めること。

☆☆☆ ヨコのカギ ☆☆☆

- [1] 大学院の教育課程においては、コースワークと○○○○ワークの双方の充実が求められます。
- [4] 金魚すくいに用いる、針金などの枠に薄い紙を張った道具。
- [5] 金品を贈ること。特に公共の団体や寺社などに金品などを贈ること。
- [7] 最高点の次の点。
- [8] 岐阜県南部の市。東濃地方にある美濃焼の中心地の一つ。
- [9] スイッチが入っていること。
- [10] 毎年1月13日以降の最初の土曜日・日曜日の2日間実施する。大学入学共通○○○。

(株)中部大学サービスは学校法人中部大学100%出資の事業会社です。教職員の方々、学生の方々向けに多彩な福利厚生サービスを提供しています。是非、お気軽にお立ち寄りください。



キャンプラ2階だよ！気軽に来てね！



中部大学サービス事業内容

- 保険
- 大学グッズ
- 印刷
- スーツ
- 下宿・アパート・学生会館
- パソコン販売
- レンタカー
- はかま・着物レンタル
- 自動車学校
- オンラインブック
- クレジットカード

発行日 2026年2月24日

発行 大学企画室 大学評価推進部

内線 55-7588・55-7900 (大学企画部 大学企画課)

E-mail info-hyoka@fsc.chubu.ac.jp

第8号

